

＜榎原市＞  
新本庁舎建設  
市民ワークショップ第1回  
(平成30年3月24日)



1

新本庁舎建設市民ワークショップ



開催あいさつ

2

## 新本庁舎建設市民ワークショップ

### ワークショップの目的

檜原市、檜原市民にとっての市役所の役割を皆様と共に考え、これからつくる新本庁舎のあり方を導くこと。

- ◆ナビプラザ、分庁舎を含めた3施設を一体的に市役所の機能と捉え、これからの市民生活やまちづくりに果たすべき役割と備えるべき機能を把握する。
- ◆ナビプラザ、分庁舎、新本庁舎の役割と備えるべき機能を明確にする。
- ◆少人数のグループ形式で話し合うことで、ざっくばらんな雰囲気の中、皆様から沢山の意見をいただく。

3

### ワークショップの流れ

#### 第1回

【テーマ】市役所の役割とは何か？

#### 討議内容

- ①市民のための市役所の役割について考える
- ②ナビプラザ・分庁舎の機能を踏まえた新本庁舎の機能について考える

3月24日（土）

#### 第2回

【テーマ】新本庁舎の機能について話し合おう！

#### 討議内容

- ①第1回の結果から得られた機能を実現するために話し合おう
- ※テーマは複数から選択・もしくはグループで独自に決定します。

4月21日（土）

4

## 本日のプログラム

**13:45～** 説明:新本庁舎建設の背景について

- ・新本庁舎建設の背景
- ・新本庁舎建設基本計画の留意点
- ・市民アンケートの結果 (概要)

**14:45～** 他都市の事例紹介

**14:50～** ワークショップの説明

**15:00～** グループ討議 1

市民にとっての市役所の役割について考える

**15:45～** 休憩

**15:50～** グループ討議 2

ナビプラザ・分庁舎の機能を踏まえた新本庁舎の機能について考える

**16:35～** グループ意見のまとめ

**16:45～** 全体発表:他のグループの考えを皆で共有する

**17:00** 閉会

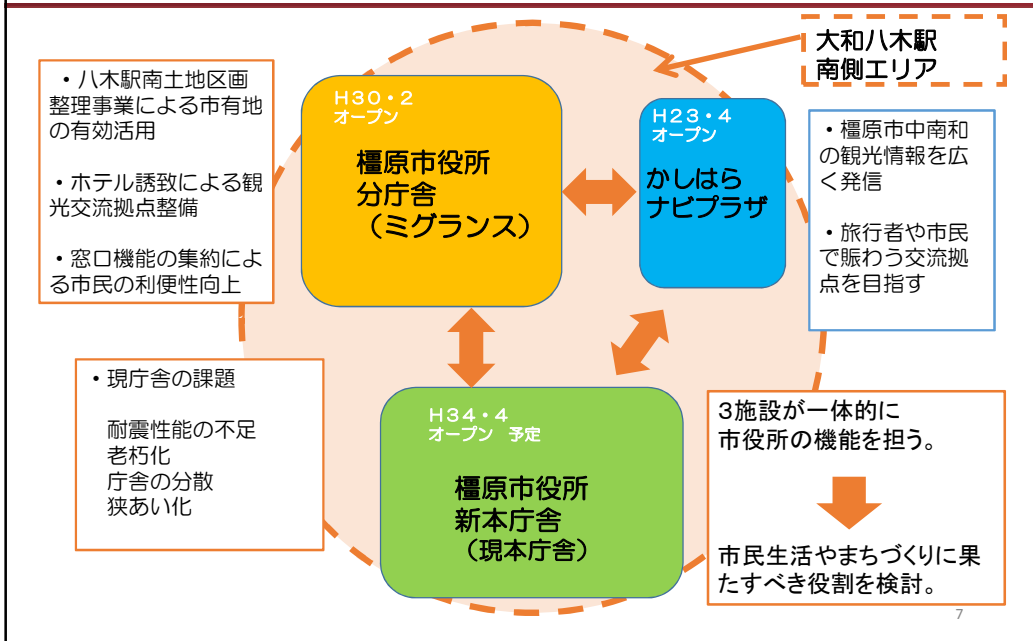
※時間は多少前後します！

## 新本庁舎建設市民ワークショップ



# 新本庁舎建設の背景

## 新本庁舎建設基本計画の留意点



## 新本庁舎建設基本計画の留意点

### 橿原市新庁舎基本構想の6理念

#### ■ 基本理念 『市民自治の拠点づくり』

- (1) 市民の安心・安全な暮らしを支える庁舎
- (2) 橿原市らしさに配慮した市民に親しまれる庁舎
- (3) まちづくりを先導する庁舎
- (4) 環境に配慮した庁舎
- (5) 人々の暮らしを支える人にやさしい庁舎
- (6) 「市民と行政の協働を進めるまち」を実現する庁舎

# 新本庁舎建設基本計画の留意点

## 大和八木駅周辺地区まちづくり基本構想 平成28年

### 基本構想のコンセプト

- 日本国はじまりの地「橿原」にふさわしい広域観光の玄関口の形成
- 中南和地域の拠点都市にふさわしい都市機能を備えた中心市街地の形成
- 近代的な都市機能と、伝統的な歴史的景観との共存および融合

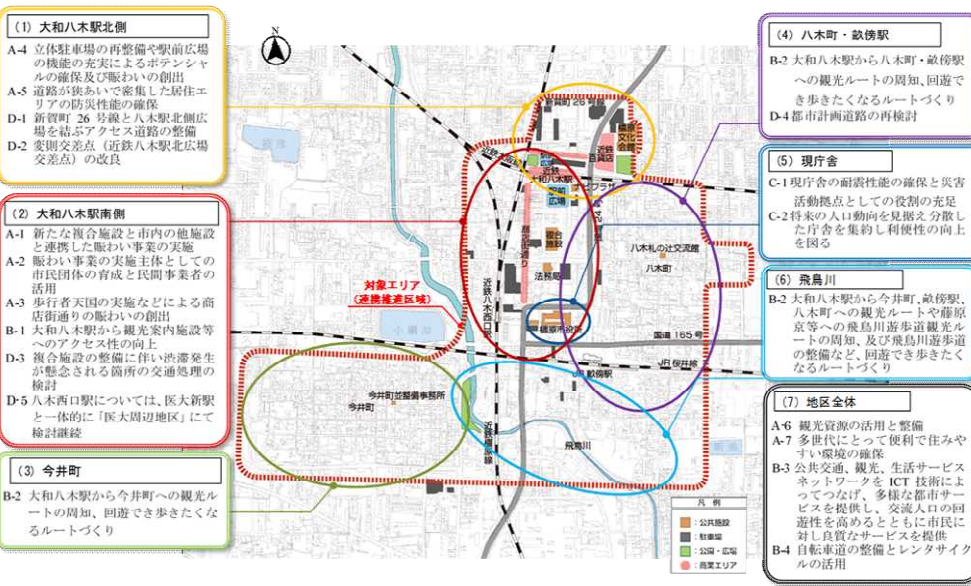
### 将来ビジョン①

中南和地域の「玄関口」に  
ふさわしい拠点づくり

### 将来ビジョン②

賑わい事業の創出と地域の交流により  
歴史的景観を継承するまちづくり

# 新本庁舎建設基本計画の留意点



- (1) 大和八木駅北側
- A-4 立体駐車場の再整備や駅前広場の機能の充実によるホテシヤルの確保及び賑わいの創出
  - A-5 道路が狭いので密集した居住エリアの防災性能の確保
  - D-1 新賀町 26号線と八木駅北側広場を結ぶアクセス道路の整備
  - D-2 変則交差点（近鉄八木駅北側広場交差点）の改良

- (2) 大和八木駅南側
- A-1 新たな複合施設と市内の他施設と連携した賑わい事業の実施
  - A-2 賑わい事業の実施主体としての市民団体の育成と民間事業者の活用
  - A-3 歩行者天国の実施などによる商店街通りの賑わいの創出
  - B-1 大和八木駅から観光案内施設等へのアクセス性の向上
  - D-3 複合施設の整備に伴い渋滞発生が懸念される箇所の交通処理の検討
  - D-5 八木西口駅については、医大新駅と一体的に「医大周辺地区」にて検討継続

- (3) 今井町
- B-2 大和八木駅から今井町への観光ルートへの周知、回遊でき歩きたくなるルートづくり

- (4) 八木町・軟橋駅
- B-2 大和八木駅から八木町・軟橋駅への観光ルートへの周知、回遊でき歩きたくなるルートづくり
  - D-4 都市計画道路の再検討

- (5) 現庁舎
- C-1 現庁舎の耐震性能の確保と災害活動拠点としての役割の充足
  - C-2 将来の人口動向を見据え分散した庁舎を集約し利便性の向上を図る

- (6) 飛鳥川
- B-2 大和八木駅から今井町・軟橋駅、八木町への観光ルートや藤原京等への飛鳥川遊歩道観光ルートへの周知、及び飛鳥川遊歩道の整備など、回遊でき歩きたくなるルートづくり

- (7) 地区全体
- A-6 観光資源の活用と整備
  - A-7 多世代にとって便利で住みやすい環境の確保
  - B-3 公共交通、観光、生活サービスネットワークをICT技術によってつなげ、多様な都市サービスを提供し、交流人口の回遊性を高めるとともに市民に対し良質なサービスを提供
  - B-4 自転車道の整備とレンタサイクルの活用

大和八木駅周辺地区まちづくり基本構想図

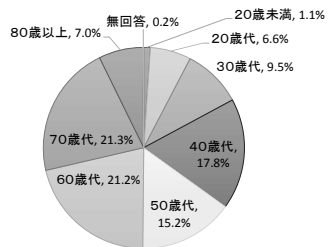
## 市民アンケートの結果 (概要)

# 市民アンケートの結果報告 (概要)

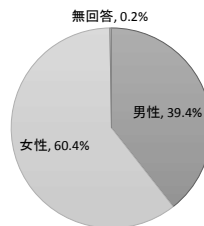
11

## 市民アンケートの結果 (概要)

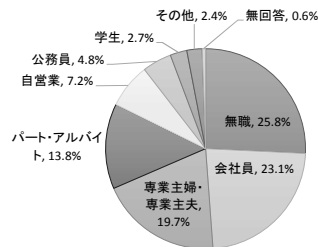
**回答数**  
**849件/2000件**  
**(42.5%)**



**回答者の年齢層** (N=853)



**回答者の男女比** (N=853)

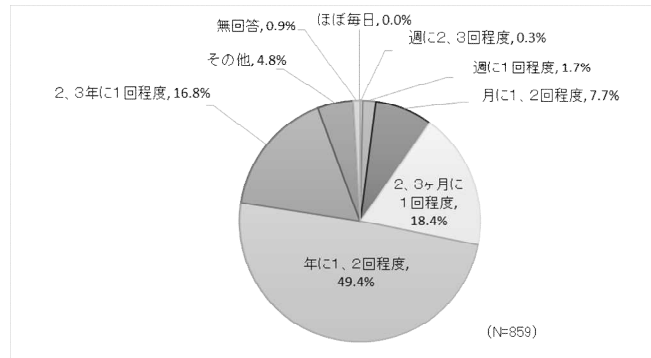


**回答者の職業別比率** (N=858)

12

## 市民アンケートの結果（概要）

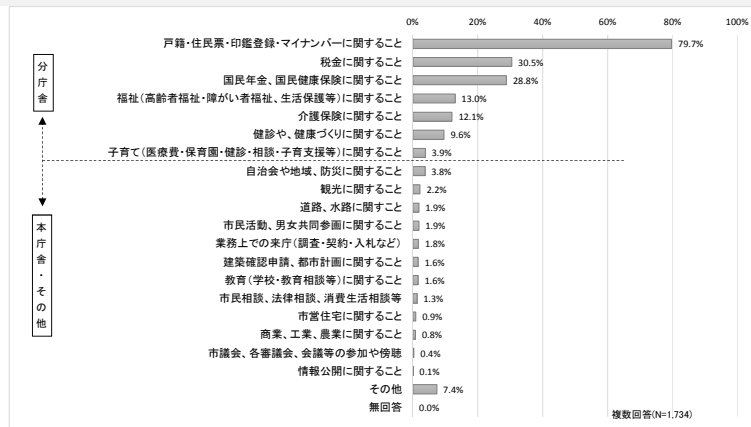
**問1：最近（過去おおむね1年間）、どのくらいの頻度で市役所庁舎に来られましたか。次の中から1つだけ選んで、番号を○で囲んでください。**



13

## 市民アンケートの結果（概要）

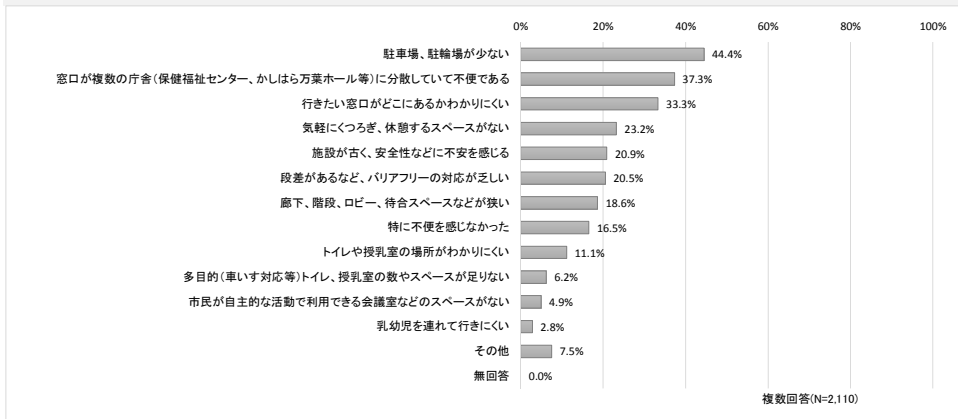
**問2：最近（過去おおむね1年間）市役所庁舎に来られたときのご用件について、次の中から当てはまるものすべてを選んで、番号を○で囲んでください。**



14

## 市民アンケートの結果（概要）

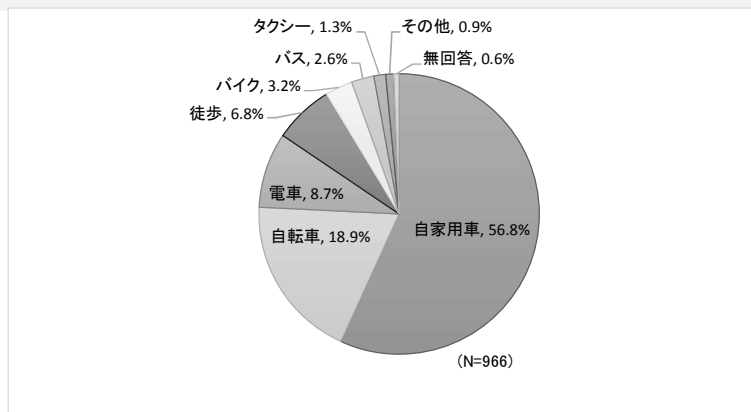
**問3：現在の市役所本庁舎に来られた際、施設面でご不満・ご不便を感じたことについて、次の中から当てはまるもの全てを選んで、番号を○で囲んでください。**



15

## 市民アンケートの結果（概要）

**問4：現在の市役所本庁舎に来られる際、主にどのような交通手段を利用しますか。次の中から1つだけ選んで番号を○で囲んでください。**

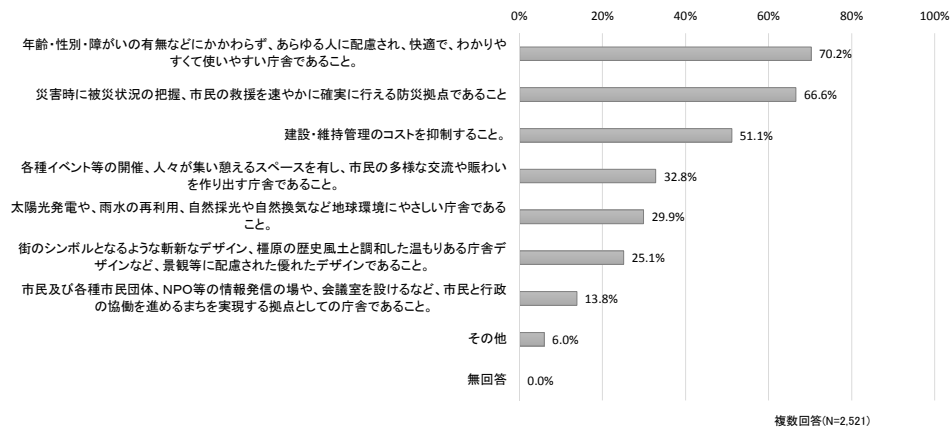


16



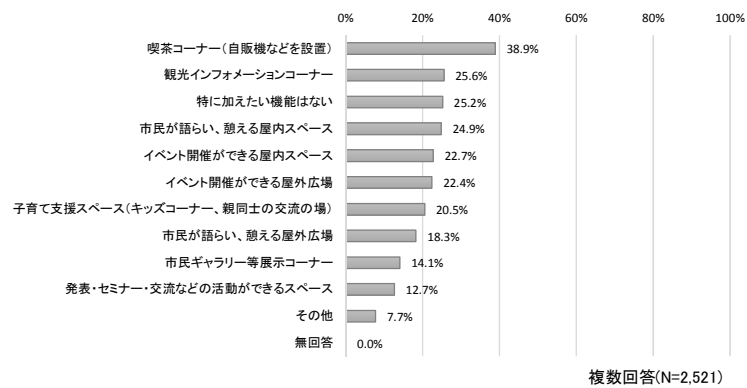
## 市民アンケートの結果（概要）

**問5：建替え後の市役所本庁舎に、あなたが求めるもの、重要視することは何ですか。次の中から5つまで選んで、番号を○で囲んでください。**



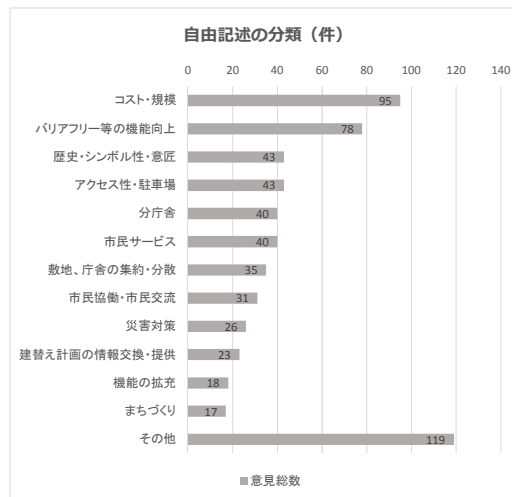
## 市民アンケートの結果（概要）

**問6：市役所本庁舎の建替えにあたり、加えたい機能（施設）はありますか。次の中から5つまで選んで、番号を○で囲んでください。**



## 市民アンケートの結果（概要）

問7：市庁舎の建替えにあたり、ご意見・ご提案がありましたらご自由に記入してください。



19

## 新本庁舎建設市民ワークショップ



# 他都市の事例紹介

20

兵庫県洲本市庁舎



人口：44,600人  
階数：6階/地下1階  
竣工：平成29年2月

前頁の写真の向き





洲本の大広間

23



窓口スペース

24

他都市の事例紹介①

兵庫県洲本市



議場

25

他都市の事例紹介②

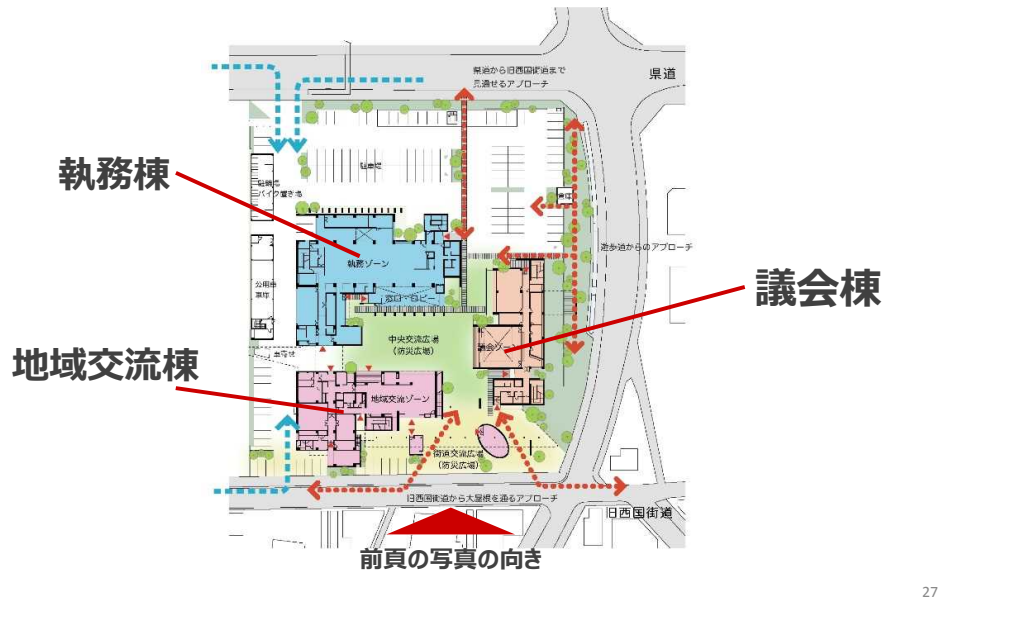
兵庫県太子町

兵庫県太子町庁舎



人口 : 33,600人  
階数 : 3階  
竣工 : 平成27年8月

26



中央交流広場





議場



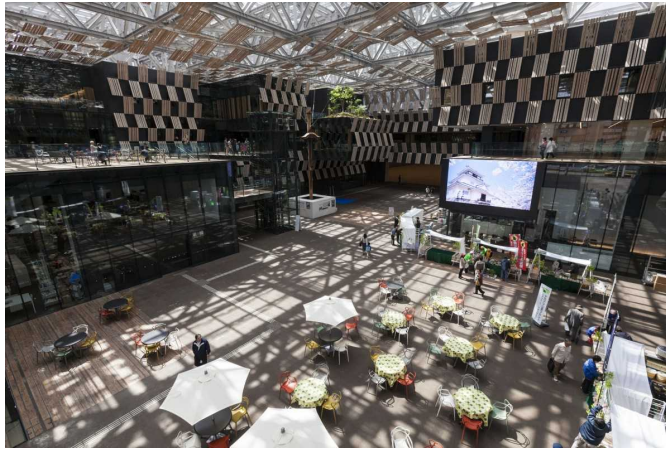
傍聴席 (2F)

- ・議場を広場に面して配置
- ・窓を開放して広場と一体利用
- ・家具は可動式

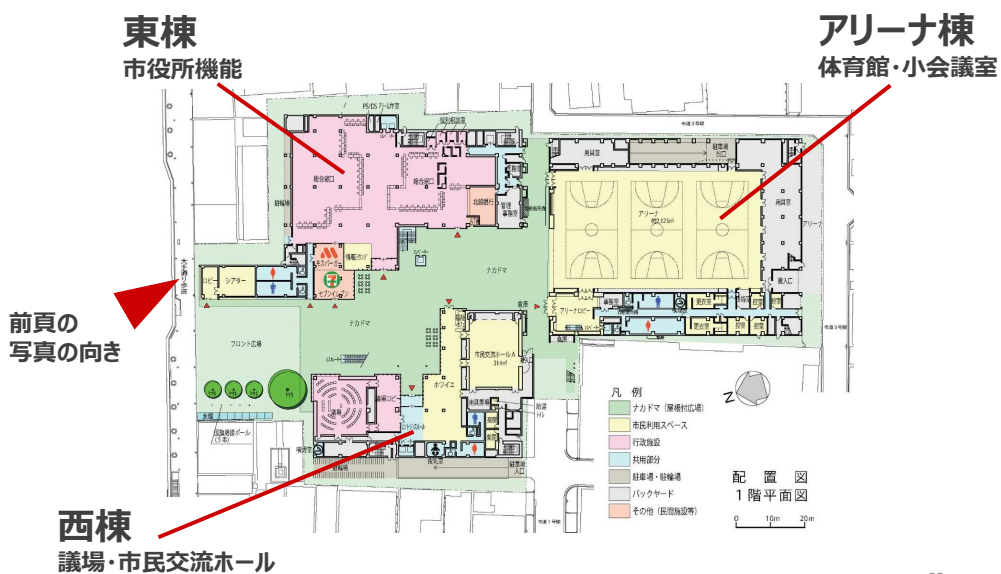


防災拠点機能

新潟県長岡市庁舎



人口：272,900人  
 階数：4階/地下1階  
 竣工：平成24年4月

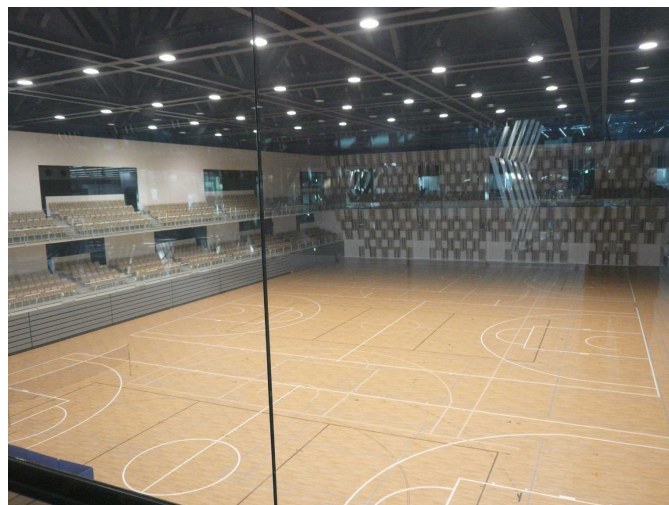






ナカドマ

33



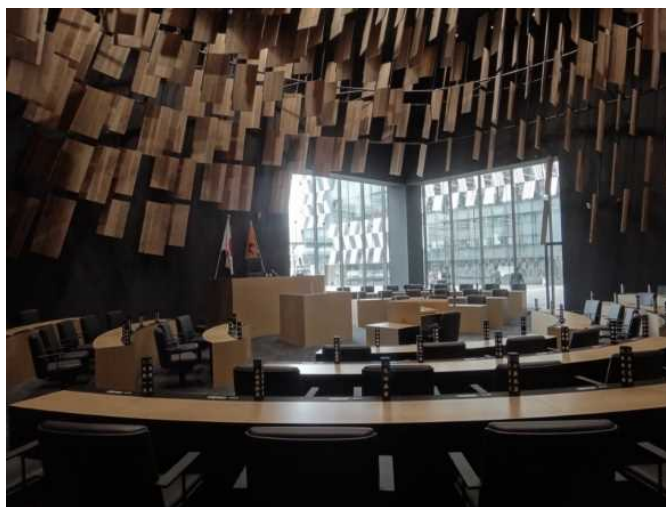
アリーナ

34



市役所

35



議場

36

① スタッフの紹介

② ワークショップの進め方



37

スタッフの紹介

メインファシリテーター

葛山稔晃 (かつらやま としあき)



ファシリテーター

テーブルA	杉山洋太	(すぎやま ようた)
テーブルB	川田叔生	(かわた としお)
テーブルC	依田悠介	(よだ ゆうすけ)
テーブルD	浅井薫	(あさい しげる)
テーブルE	井伊絵里子	(いい えりこ)

38



# ワークショップの進め方

## ■ ワークショップとは、

みんなで集まって、知恵を出し合ったり、グループで作業をしたりしながら一つのものを創り上げていく作業のことです。



市役所のあり方とは？



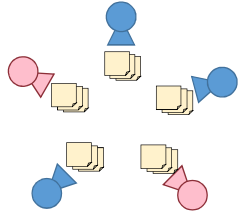
●ワークショップの意見を参考にして、今後の市役所のあり方について整理していきます

●ワークショップの意見が全て反映できるわけではありませんので、この点はご了承下さい。

## ・ワークショップの進め方

### ■ 付箋（ふせん）紙を使ったワークショップの基本的なやり方

#### STEP1：意見を書こう！

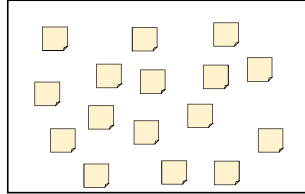


- 手元にある付箋紙に意見や課題を記載していきます。

#### 【注意事項】

意見や課題は1枚の付箋紙に対し1つとしてください。

#### STEP2：意見を発表しよう！



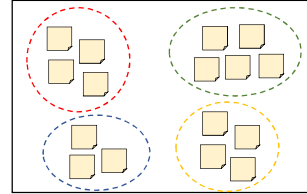
模造紙

- 記載して頂いた付箋紙を模造紙に貼り付けていきます

#### 【注意事項】

ファシリテーターが付箋を出す方を指名いたしますので、勝手に貼り付けしないでください。

#### STEP3：意見をまとめよう！



模造紙

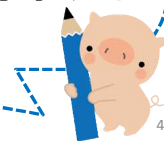
- 貼り付けた付箋紙に対して同じ意見だったものについて、グルーピングを行い、どのような意見が多かったが視覚的にわかるようにします。

41

## ・ワークショップの進め方

### ■ ワークショップにおける注意事項

- A. 他人の意見には耳を傾け、**楽しく**検討しましょう。
- B. 他人の意見を否定したり批判してはいけません。
- C. 多くの人の話を聞くためにも、**1回の発言時間は1～2分程度**を心がけましょう。（発言はコンパクトに！）
- D. 携帯は**マナーモード**にしてください。
- E. ワークショップの結果は参加者だけでなく、市民の皆様に発信することを想定しています。そのため、ワークショップの様子を**写真撮影させて頂きます**ので、あらかじめご了承ください。



42

## グループ討議① 市民のための市役所の役割について考える

### グループ討議 ① 45分程度

市民の皆さんの生活をより豊かにするために市役所をもっと使ってほしい。そのために……

★こんなことが出来たら便利！

★こんな時にも使いたい！

など、自由に意見を出し合おう。



43

## 新本庁舎建設市民ワークショップ

# 休憩



44

## グループ討議 ② 45分程度

橿原市にはナビプラザと分庁舎が市役所機能を持って存在しています。それら機能を踏まえて、新本庁舎に必要な機能を考えてみよう

★大きな広場があったらいい！

★会議室を使えるようにしてほしい！

など、自由に意見を出し合おう。



45

## 意見のまとめ 10分程度

グループの意見をまとめよう！！



46



## 全体発表

他のグループの考えを皆で共有しよう。  
(各グループの持ち時間3分)



47

## ワークショップの流れ

### 第1回

**【テーマ】** 市役所の役割  
とは何か？

#### 討議内容

- ①市民のための市役所の役割について考える
- ②ナビプラザ・分庁舎の機能を踏まえた新本庁舎の機能について考える

3月24日 (土)



### 第2回

**【テーマ】** 新本庁舎の機能  
について話し合おう！

#### 討議内容

- ①第1回の結果から得られた機能を実現するために話し合おう
- ※テーマは複数から選択・もしくはグループで独自に決定します。

4月21日 (土)

48



# 閉会挨拶

